



## 第37回定期大会

8月23日～25日、愛知県名古屋市中区で自治労連第37回定期大会が開催され、府職労からも2名の代議員と多くの傍聴者が参加しました。大会は向こう1年間の運動方針の決定、役員を選出などを行い、大きく成功しました。

大会にあたって猿橋委員、長代行は「戦後70年の節目のこの年に開催する大会は、日本の歴史の大きな転換点をめぐって国民的大闘争が続く中で開催される」と述べ、「二度と赤紙を配らない」という戦後自治体労働組合運動の原点に立ちました。

討論には75人の全国の仲間が参加し、府職労を代表して長池執行委員が発言しました。

# 「戦争する国づくり」断固阻止に向け、あらゆる一点共闘を広げよう！

「すべての労働者の賃上げで景気回復を」との方針と運動が賃上げの流れをつくり出し賃金カットを中止させた。地域手当による格差拡大と最低賃金の地域格差拡大は軌を一にしてすすめる。公務でも最賃すれすれの初任給や時給で働く仲間が増えている。中央最賃審議会に対するとりくみをはじめ、最賃闘争のいっそうの強化が必要ではないか。

大阪府の保健師として、行政の力を必要としている多くの住民と接し、労働組

# 大幅賃上げ、相対評価中止、働きやすい職場を

### 府人事委員会あて職場決議のとりくみをすすめてよ

8月6日、人事院は今年度の国家公務員賃金について、官民較差(1469円、0.36%)にもとづく月例給の引き上げと一時金(ボーナス)0.1月引き上げの勧告を行いました。

昨年同様月例給・一時金の引き上げは、私たちがすすめてきた「すべての労働者の賃上げで景気回復を」の運動の成果です。10月には府人事委員会の勧告が出される予定です。

府職労は、府関係職場で働くすべての職員の賃上げと労働条件改善をめざし、すべての職場から職場決議をあげるとのへきめをすすめています。

## 府職労の重点要求

1. 「給与制度の総合的見直し」による不当な賃下げ分も含め、生活改善を実感できる大幅賃上げを実現すること。
2. 初任給を大幅に引き上げるとともに、再任用職員・非常勤職員の賃金水準を大幅に引き上げること。
3. 行政職2級・3級最高号給への滞留を直ちに解消すること。
4. 相対評価を廃止するとともに、評価の賃金リンクを中止すること。
5. 異常な長時間労働を解消すること。職員の生活や職場を混乱させ、長時間労働をいっそう蔓延させる労働時間の弾力化(フレックスタイム導入)は行わず、真に仕事と家庭の両立できる人員増と労働時間の短縮を行うこと。

### 労安委員会を毎月開催し、職場環境を改善

50人以上の職場では労働安全衛生委員会を設置することになっており、富田林保健所では毎月1回開催、府職労から労働者代表3名が出席しています。昨年度は3月にアンケートを行い、その結果を返すことにより職場改善につながっています。

トイレの改修や外線電話のダイヤルインなど、予算を確保し、早速改善されたものもありますが、障害者(児)が利用するためのエレベーター設置のような大掛かりなものには改善されませんが、引き続き懸案事項であるという認識を持ってもらえ

## ローアンのススメ<sup>⑩</sup>

### 「私の職場のローアン活動」⑦

富田林保健所 中野 千恵美

よう労働安全衛生委員として発信し続けています。

### 業務多忙化の実態を労安委員会で課題に

また、昨年度から「難病新法」が施行されたため、申請業務が増え、事務職や保健師がたいへん多忙になり昼休みも取れない状況になっていました。こうした実態にもとづき、安全衛生委員会として、アンケートを実施し、昼休みが毎日休めない職員が45人中22人を占め、その内1日も休めない職員が2人いることも明らかになりました。こうした実態の改善をめざし、労働組合としても要求し、非常勤職員の予算を確保し、業務の効率化等で一定の

改善がありました。しかし、根本的な原因は人員不足です。

労働安全衛生委員会でも意見を述べていますが、解決にはつながっていません。労働安全委員会でも出された課題は、いことになっていくので、まずは課題を出しあい共有することがとても重要です。すぐに人員を増やすことは難しいですが、労働組合として職場実態にもとづく要求をしながら、労働安全衛生委員会でも課題として取り上げるとのへきめをすすめていきたいと考えています。

今後も労働安全衛生委員会を組合員・職員の労働条件を改善する重要な機会と位置づけ取り組みます。

## 貸付の3つです

年1.5%以上の金利で利用している。

以上ある。

ください!!

前。わからない…。借金を見直したい。

1つでも該当する場合はぜひご相談ください

新築・購入・リフォームのご相談もお待ちしています



お問い合わせ：近畿ろうきん大阪中央支店 担当 佐々江(ささえ) ☎06(6946)0023



## 自治労連第

### 保健師として労働組合の 必要性を実感

府職労執行委員 長池 敦子



住民のいのちを守る保健師として、戦争法案は絶対許せない。自治体労働者の存在意義をかけて、廃案にするため全力で奮闘する決意。府職労は住民共同を広げる運動をすすめる信頼を得ることもつなげていく。

また、働くルール確立をめざす運動も重視して、「公立病院として府の支援のあり方も議論を」と確認されました。

業務実績評価は「計画どおり」ということですが、資金収支は41億円ほど減らしており、設備投資とのバランスの問題も指摘されています。評価委員会の議論は、最終的には、「大項目と全体評価はA(計画どおり)評価とする。小項目評価は呼吸器センターの評価は委員全員の多数決で判断する」と確認されました。

多くの住民と接し、労働組合の必要性も実感している。保健師の仕事は一人でできることはほとんどなく、力を合わせてこそよい仕事ができる。労働組合も同じであり、私たちができることをみんなで学習し、共感し合い、お互いに補い合っていかなければならない。これからは職場活動を強化し、青年や女性の力も大いに引き出し、引き続き奮闘する決意だ。

の対象外かも知れませんが、大阪府の財政支援にも問題があります。トップリーダーを育てるだけでなく、府民のための医療をどのように担うか、法人事務局の財政、業務に対する改善手腕が問われています。

(病院労組委員長 山本桃代)

# 府民のための医療ができる 府立病院を

## 数値目標中心の評価

平成27年度の「大阪府地方独立行政法人大阪府立病院機構評価委員会」が8月18日から開催されています。5名の評価委員が、平成26年度の財務諸表や業務実績に関する評価について議論しました。今後、評価結果や意見を知事に提出し、府議会に報告され承認を受けることとなります。

委員会で、病院機構の遠山理事長が「消費税や診療報酬の問題があったが何とか乗り切った。成人病センターの新築移転を控え、呼吸器センターの新築や母子センターの移転の意見もあり、これからの課題は大きい。高度医療をすすめる、人材のトップリーダーを育てる役目を果たしたい」と発言しました。

各病院からは、自己評価と業務実績の報告がありま

したが、限られた時間の中で、数値目標が達成できなかった内容を中心に報告するよう委員から促されました。呼吸器センターの医師不足による患者数の減少について、評価委員からさまざまな意見が出されました。病院からは数値外の政策医療も行っているという説明もありましたが、評価としては保留されました。

## 「職員を大事にしないとモチベーションが上がらない」 職員の頑張りを評価、勤務環境の改善を指摘

組織管理体制の項目では、いかに現場の意見を吸い上げるかが大事であること、末端の意識を働かせて声が上がるといふシステムが大事であるという意見がありました。医療安全対策や子どものインフォームドコンセント、診療待ち時間、ボランティアについて

の議論も行われました。評価委員長からは「全病院で頑張っているところがあるが、よい職場づくりが抜けている。職員を大事にしないとモチベーションが上がらないが、それができないと指摘されている」との指摘もありました。

## 第2回評価委員会では、 小項目の議論のなかで「患者満足度はあるが、府民の満足度ほど握りにくいのか」「医師の確保には、研修やワークライフバランスが大事である」という意見があり、優れた医療スタッフの確保や職員のモチベーションの上

るような制度が必要といった意見もありました。中間目標に向けては「民間になったが、民間型がやっていると生かされていない」「もっと収益があるはずだ」という意見もありました。

## 働きやすい職場づくりのために

### 「咲洲庁舎に関する職員アンケート」にご協力を

大阪府は2010年に咲洲庁舎を約85億円で購入し、2011年以降、一部の部局が移転しました。府職労は、咲洲庁舎の購入・移転には一貫して反対し、大手前の本庁舎の耐震整備と集約庁舎の建設を求めています。最近では「咲洲庁舎の売却を府が検討」「自民党府議団が松井知事に対し府庁咲洲庁舎からの全面撤退を求めた」などの報道もされています。

府職労は、庁舎移転から5年が経過するもと、あらためて実態を明らかにするため、すべての職員を対象にアンケートを実施します。みなさんの積極的なご協力をお願いします。

アンケートは、別途、組合役員がお配りしています。携帯・スマートフォンからも回答できます。



維新政治に終止符！  
カジノより安全なまちを

府民連・市対連共催

くらし最優先の府政・大阪市政を実現しよう

大阪市会・府議会開会日 **ランチタイム集会&パレード**

いま、大阪府政・市政に求められているのは、カジノなど大型開発ではなく、くらしと雇用を守り、景気回復に役立つ施策、安心・安全なまちづくりです。

橋下維新による住民不在の独裁政治を許さず、くらし最優先の府政・市政実現に向けて、ともに声をあげましょう！

### 大阪市役所包囲行動

9月25日(金)  
12時00分 市役所前宣伝  
12時25分 ランチタイム集会  
(市役所南側/女神像前)  
※集会後パレード

### 大阪府庁包囲行動

9月29日(火)  
8時30分 府庁前宣伝  
12時15分 ランチタイム集会  
(大阪城公園/教育塔前広場)  
※集会後パレード



主催

府民要求連絡会(府民連)  
☎06-4800-8475 FAX06-4800-8476  
MAIL: fuminren@nifty.com

大阪市対策連絡会議(市対連)  
☎06-6361-9954 FAX06-6351-9956  
MAIL: osksitaren@yahoo.co.jp

## ろうきんからのご案内で 住宅ローンの借換え

借り換えのポイントは、次の

- 1 金利差が0.7%以上または、年
- 2 ローン残高が1,000万円以
- 3 残り返済期間が10年以上ある

こんな方はご相談ください

- ・住宅の購入をしたのは、10年以上前。
- ・利用中の金利が高いのか、低いのかかわ
- ・毎月他の出費も多いし、月々の返済金